



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年1月24日

上場会社名 株式会社 医学生物学研究所

上場取引所 東

コード番号 4557 URL <http://www.mbl.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 公政

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理統括本部長 (氏名) 中井 邦彦 TEL 052-238-1901

四半期報告書提出予定日 平成29年2月9日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	5,464	△6.4	9	—	148	—	299	—
28年3月期第3四半期	5,837	8.1	△201	—	△200	—	△229	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 186百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △280百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	11.58	—
28年3月期第3四半期	△8.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	10,593	7,036	66.4	272.09
28年3月期	11,553	6,814	58.8	262.93

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 7,034百万円 28年3月期 6,797百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,430	△7.8	0	—	26	—	297	—	11.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
除外 1社（社名） MBL International Corporation
(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：有
- ③ 会計上の見積りの変更：有
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	26,059,000株	28年3月期	26,059,000株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	204,584株	28年3月期	204,248株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	25,854,600株	28年3月期3Q	25,854,752株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)のわが国経済は、個人消費は緩やかに持ち直しつつあるものの、中国経済の減速傾向やBREXITによる世界経済の先行き懸念、欧米での新リーダーの誕生など地政学的リスクの高まりなどから、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

こうした中、当第3四半期連結累計期間の売上高は54億64百万円(前年同四半期比6.4%減)、営業利益9百万円(前年同四半期は営業損失2億1百万円)、経常利益1億48百万円(前年同四半期は経常損失2億円)、親会社株主に帰属する四半期純利益2億99百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失2億29百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(ア) 試薬事業

臨床検査薬分野では、主力の自己免疫疾患検査試薬においては、競合等により厳しい状況が継続したものの、販売に注力しております「ステイシア MEBLux™ テスト」シリーズの売上が伸長したほか、皮膚筋炎の診断補助に有用な3製品が保険適用となり売上に貢献しました。また、がん関連検査試薬においては、多発性骨髄腫などの診断補助検査試薬である「FREELITE」、大腸がん治療薬 抗EGFR抗体薬の投薬前検査試薬「MEBGENT™ RASKET キット」の売上が引き続き伸長しました。国内市場の売上高は前年同四半期を上回ったものの、従来連結子会社であった米国MBL International Corporation (MBLI) が持分法適用関連会社となった影響で、分野全体の売上高は前年同四半期を下回りました。

基礎研究用試薬分野では、試薬の輸出は増加したものの、一部受託サービスを中止したことなどにより国内市場の売上高が減少したことに加え、MBLIの非連結化の影響で当分野全体の売上高は前年同四半期を大幅に下回りました。

婦人科関連検査分野(従来の細胞診関連分野)では、子宮頸がん検査に関連する試薬等の売上が伸長したものの、一部商品の取り扱いが中止となったことから、当分野全体の売上高は、前年同四半期を大幅に下回りました。

以上から、試薬事業全体の当第3四半期連結累計期間の売上高は54億19百万円(前年同四半期比6.4%減)となりました。売上原価率の改善は進んでいるものの依然として高い水準にあること、前年同四半期程度の研究開発投資を維持していることなどから、セグメント利益は1百万円(前年同四半期はセグメント損失2億13百万円)にとどまりました。

(イ) 投資事業

投資事業においては、JSR・mb1VCライフサイエンス投資事業有限責任組合の管理収入により、当第3四半期連結累計期間の売上高は45百万円(前年同四半期比1.1%減)、セグメント利益は7百万円(同36.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(ア) 資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産は105億93百万円となり、前連結会計年度末に比較して9億59百万円減少しました。

・流動資産：当第3四半期連結会計期間末で63億97百万円となり、前連結会計年度末より9億90百万円減少しました。

これは主に、その他に含まれる短期貸付金2億10百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が4億10百万円、現金及び預金が2億92百万円減少し、貸倒引当金が2億32百万円増加したためです。

・固定資産：当第3四半期連結会計期間末で41億96百万円となり、前連結会計年度末より30百万円増加しました。

1) 有形固定資産は23億50百万円となり、前連結会計年度末より6億73百万円減少しました。

これは主に、従来連結子会社であったMBLIなどの非連結化の影響により減少したためです。

2) 無形固定資産は1億23百万円となり、主に償却に伴い前連結会計年度末より55百万円減少しました。

3) 投資その他の資産は17億22百万円となり、前連結会計年度末より7億59百万円増加しました。

これは主に、投資有価証券が1億20百万円減少及び貸倒引当金が1億4百万円増加した一方で、MBLIなどの非連結化の影響により関係会社長期貸付金が9億56百万円、その他に含まれる出資金が1億25百万円増加したためです。

(イ) 負債

当第3四半期連結会計期間末における負債の額は35億56百万円となり、前連結会計年度末に比較して11億81百万円減少しました。

・流動負債：当第3四半期連結会計期間末で22億13百万円となり、前連結会計年度末より6億8百万円減少しました。

これは主に、短期借入金が3億86百万円、創業者功労引当金が1億1百万円減少したためです。

・固定負債：当第3四半期連結会計期間末で13億43百万円となり、前連結会計年度末より5億73百万円減少しました。

これは主に、長期借入金が4億39百万円、その他に含まれる長期未払金が83百万円減少したためです。

(ウ) 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産の額は70億36百万円となり、前連結会計年度末に比較して2億22百万円増加しました。

これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、利益剰余金が3億49百万円増加したためです。

自己資本比率は66.4%（前連結会計年度末は58.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年4月28日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、第三者割当増資により当社の持分割合が減少したため、従来特定子会社であったMBLI及びその子会社であるBION Enterprises Ltd.は、持分法適用関連会社の範囲に含めております。

なお、MBLIは12月決算会社であることから、第1四半期連結会計期間に該当する1月から3月の営業成績については、連結子会社として処理を行っております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

国内連結子会社においては、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第2四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

有形固定資産の減価償却方法については、従来、当社及び国内連結子会社では主に定率法を採用する一方、海外連結子会社では定額法を採用していましたが、第1四半期連結会計期間より当社において定額法に変更しております。

これは、前期に完成した第2生産棟の稼働により、生産性が向上し、効率よく、多品種の製品を長期的かつ安定的に製造できるようになったため、定額法により費用配分することが生産設備等使用の実態をより適切に反映することとなると判断したためであります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、54,323千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,066,452	2,773,970
受取手形及び売掛金	2,155,450	1,745,197
有価証券	11,255	—
商品及び製品	775,032	734,116
仕掛品	610,236	582,454
原材料及び貯蔵品	557,081	490,201
その他	233,455	325,347
貸倒引当金	△21,473	△253,915
流動資産合計	7,387,491	6,397,372
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,976,891	1,787,952
機械装置及び運搬具(純額)	194,385	51,835
土地	196,593	55,482
リース資産(純額)	225,562	52,971
建設仮勘定	75,766	56,148
その他(純額)	354,973	346,334
有形固定資産合計	3,024,173	2,350,724
無形固定資産		
のれん	1,484	917
その他	176,790	122,120
無形固定資産合計	178,275	123,038
投資その他の資産		
投資有価証券	252,052	131,691
長期貸付金	312,303	271,972
関係会社長期貸付金	—	956,976
長期前払費用	231,015	137,672
その他	512,302	672,796
貸倒引当金	△344,505	△448,547
投資その他の資産合計	963,168	1,722,562
固定資産合計	4,165,617	4,196,325
資産合計	11,553,109	10,593,698

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	378,896	305,215
短期借入金	1,592,286	1,205,884
未払法人税等	55,743	45,963
繰延税金負債	499	—
創業者功労引当金	101,162	—
その他	692,615	656,079
流動負債合計	2,821,203	2,213,142
固定負債		
長期借入金	1,744,732	1,304,846
繰延税金負債	4,491	3,818
退職給付に係る負債	24,687	—
その他	143,420	34,955
固定負債合計	1,917,330	1,343,619
負債合計	4,738,534	3,556,762
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,482,936	4,482,936
資本剰余金	4,198,820	4,198,812
利益剰余金	△1,937,445	△1,587,565
自己株式	△43,493	△43,651
株主資本合計	6,700,817	7,050,531
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	63,243	19,105
為替換算調整勘定	33,859	△34,945
その他の包括利益累計額合計	97,102	△15,839
新株予約権	14,288	—
非支配株主持分	2,367	2,244
純資産合計	6,814,574	7,036,935
負債純資産合計	11,553,109	10,593,698

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	5,837,237	5,464,598
売上原価	2,430,864	2,310,372
売上総利益	3,406,372	3,154,225
販売費及び一般管理費	3,608,080	3,144,456
営業利益又は営業損失(△)	△201,707	9,769
営業外収益		
受取利息	8,615	9,411
為替差益	5,435	53,852
保険配当金	5,039	5,248
持分法による投資利益	4,425	66,933
その他	11,591	33,770
営業外収益合計	35,107	169,217
営業外費用		
支払利息	28,743	21,738
その他	4,711	8,259
営業外費用合計	33,454	29,997
経常利益又は経常損失(△)	△200,053	148,988
特別利益		
固定資産売却益	—	9
国庫補助金	26,816	15,685
投資有価証券売却益	16	57,687
関係会社株式売却益	—	20,180
ゴルフ会員権売却益	122	—
新株予約権戻入益	—	14,288
持分変動利益	—	227,342
特別利益合計	26,954	335,193
特別損失		
固定資産除却損	452	1,087
固定資産圧縮損	10,000	6,720
投資有価証券評価損	10,000	—
投資有価証券売却損	—	27,213
関係会社株式売却損	—	41,524
ゴルフ会員権評価損	3,700	—
事業再編損	—	10,036
貸倒引当金繰入額	—	65,546
特別損失合計	24,152	152,128
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△197,251	332,053
法人税、住民税及び事業税	36,137	32,309
法人税等合計	36,137	32,309
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△233,389	299,744
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,042	292
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△229,346	299,451

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△233,389	299,744
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△35,322	△33,620
為替換算調整勘定	△11,903	△48,730
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△31,007
その他の包括利益合計	△47,226	△113,357
四半期包括利益	△280,615	186,386
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△276,521	186,509
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,094	△122

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 ※
	試薬事業	投資事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,791,557	45,680	5,837,237	—	5,837,237
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	450	—	450	△450	—
計	5,792,007	45,680	5,837,687	△450	5,837,237
セグメント利益又は損失(△)	△213,925	12,217	△201,707	—	△201,707

※ セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 ※
	試薬事業	投資事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,419,428	45,170	5,464,598	—	5,464,598
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,419,428	45,170	5,464,598	—	5,464,598
セグメント利益	1,957	7,811	9,769	—	9,769

※ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。